

法人（事業所）理念		不登校、落ちこぼれ、浮きこぼれ、発達障害などの悩みを抱えている10代が孤立しないような安全で安心できる居場所をつくる					
支援方針		日々の学びを通して、自己受容を育む。					
営業時間		10 時	0 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・通所したいと思える居場所を提供し、自発的な通所による生活リズムの改善を図る。 ・日々のバイタルチェックにより、自身の健康と心身の状態の把握を促す。					
	運動・感覚	・体づくり運動を通して、体幹の形成および他人との距離感・力加減を感じられるよう支援する。 ・ストレッチや屋外で体を動かすことで、運動の習慣を作るとともに気分転換の大切さを実感できるよう支援する。					
	認知・行動	・それぞれの興味に合わせた選択肢を提示し、自己選択の機会を提供する。 ・日々のスケジュール作成を通し、自己決定力を養い、必要に応じ学習を支援する。					
	言語 コミュニケーション	・インターネット教材やプリント学習により日常的な語彙を習得し、ゲーム等でそれらを使用する機会を提供する。 ・コミュニケーションの基本である挨拶の習慣が身に付けられるよう、声掛けを行う。					
	人間関係 社会性	・社会に出た際に備え、目上の人に対する言葉遣い等の礼儀を身に付けられるよう、声掛けを行う。 ・レクリエーションなどを通して、物・場所・時間を他人と共有する感覚を養えるように働きかける。					
家族支援		・アプリケーションを使用し、チャットでのやり取りと日々の様子（コミュニケーションや仕草等で気になる点等）を共有します。 ・受給者証をお持ちでない兄弟・姉妹の方も一緒に体験利用いただけます。				移行支援	・学校や関連の医療・福祉施設と情報交換や担当者会議を行い、包括的に支援を行える環境を作り、支援します。
地域支援・地域連携		・地域の会や自立支援協議会、子育て支援室などの関係機関と連携を行う。				職員の質の向上	・法定研修 （コンプライアンス、マナー・接遇、虐待防止、ハラスメント、感染症予防、人権） ・ケース検討会
主な行事等		ハロウィン・クリスマスパーティー等の季節行事、クッキングレクリエーション等。社会科見学（学校の長期休暇期間のみ）					